



## 「私の決意」 ④

「岩手を未来へつなぐ」

米内 紘正（盛岡選挙区）



「ジリ貧を避けようとしてドカ貧にならぬようご注意願いたい。」これは太平洋戦争直前の米内光政の昭和天皇に対する進言です。人口減少という難題に直面している今こそ、眼前の対症療法ばかりに捉われず、五十年先、百年先を見据えた地方自治のあり方を模索する必要があります。令和という新しい時代が始まる今、私はこの岩手県が子々孫々まで繁栄を保ち続けられるように未来へつなぐべく、全身全霊で邁進いたします。

「輝き続ける岩手を目指して」

高橋 康介（盛岡選挙区）



軒並み下がっている投票率を上げるには若者による政治への参加、興味を持つことが本当に大切です。若い人がなぜ選挙に行かないのか、それを真剣に考え、若い人たちに選挙に行ってもらわなければならないのか、全国平均より投票率が10%上がったら岩手は全国から注目されます。岩手がナンバー1、仲間の声を力に、共に引っ張っていきます。興味を持ってもらえるように若者目線で地方創生を。令和の新時代の盛岡を、岩手の未来を創ります。

「岩手県民の皆様へ寄り添う」

武田 哲（滝沢選挙区）



私は、滝沢市議会議員を二期務め、この度、岩手県議会議員選挙滝沢選挙区より立候補予定です。8年前の東日本大震災津波が発災した年は、私が滝沢市議会議員に初当選した年でした。市議会議員として、また自民党岩手県連青年局で、被災地支援等の活動を通し、岩手県の課題に直面しました。私は、岩手の課題解決に向け、これまでの経験を活かし、県民の皆様の声に寄り添い向き合いながら、活動して参ります。

## 令和元年の県内選挙執行予定（執行日順）

告示日	投開票日	選挙
6月4日	6月9日	九戸村議会議員
6月11日	6月16日	洋野町議会議員
6月11日	6月16日	普代村長・普代村議会議員
6月25日	6月30日	紫波町議会議員
(7月4日)	(7月21日)	参議院議員 ※日程未定
7月14日	7月21日	二戸市議会議員
7月14日	7月21日	滝沢市議会議員
7月14日	7月21日	久慈市議会議員
7月16日	7月21日	雫石町議会議員
7月23日	7月28日	野田村議会議員
7月30日	8月4日	葛巻町長
7月30日	8月4日	田野畑村議会議員
8月6日	8月11日	大槌町長・大槌町議会議員
8月18日	8月25日	盛岡市長・盛岡市議会議員
8月22日	9月8日	岩手県知事
8月30日	9月8日	岩手県議会議員
9月1日	9月8日	釜石市議会議員
未定：9月10日任期満了		陸前高田市議会議員
未定：9月10日任期満了		山田町議会議員
9月17日	9月22日	住田町議会議員
未定：11月17日任期満了		釜石市長
12月17日	12月22日	葛巻町議会議員

安定し強固な政治基盤のもとで内外の諸問題に取組んでゆくためにも、あらゆる力を集結して、選挙に勝利し、党勢拡大を果たし、新たな時代を切り拓こう！

## 岩手県議会議員選挙 推薦決定

○紫波選挙区【推薦】



村上 秀紀（42）  
新・紫波町議会議員

今年の8月30日告示、9月8日投開票の岩手県議会議員選挙に向け、県連選挙対策委員会役員会で、追加推薦1名が決定されました。4/12現在、公認14名・推薦2名が決定しております。

【注】氏名、年齢、当選回数、経歴